

すだち

第42号

平成28年6月

発行者／社会福祉法人すいせんの里
「すだちの家」
「支援センターすだち」

〒919-0312
福井市東大味町9号15番地
TEL 0776-41-3950
FAX 0776-41-3935

発行人／村田 嘉孝

編集人／岡本 哲志



秋の遠足



ふれあいまつり



クリスマス



新年会



02/05/2016



02/05/2016



山口 弘美

秋の遠足



平成27年10月7日（水）に秋の遠足がありました。今回も秋晴れのさわやかな天候に恵まれ、バーベキューを楽しむことが出来ました。昨年は通所・入所とも同じ場所へ行きましたが、今回は入所がSSTランドで、通所は泰澄の杜に行ってきました。

SSTランドへ行かれた利用者さんは、先発隊として数人の利用者さんも行ったので、準備の手伝い等スムーズに炭おこしもでき、大変助かりました。みなさんが到着までには準備も整い、すぐにバーベキューを楽しむことができました。

泰澄の杜へ行かれた利用者さんは、職員二人での準備でしたがなんとかみんなの到着前にはでき、こちらも年一回のバーベキューを満面の笑で楽しんでいました。お肉はあつという間になくなり、ウインナーや焼きそばもできるそばから手が伸びてきて「もうないの」とびっくりするほどの食欲でした。帰りにはコンビニでおやつを買い、近くの公園で食べてきました。

みなさん本当にお疲れ様でした。



ふれあいまつり



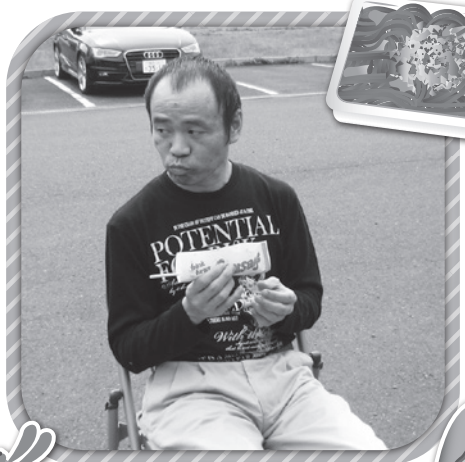
岡本 哲志

今年は10月10日にふれあいまつりが行われました。曇り空ではありましたが、雨風がなかったので良かったです。

私はまつりの司会でした。このため、ステージ近くから動くことが出来ませんでした。利用者さんを近くで見る事は出来ませんでした。まつり全体を見る事は出来ました。どの利用者さんもしっかり食べていました。また、利用者さんに大きなトラブルもなかったように見えました。

今年からの試みで、利用者さんとイチョライの団体によるイチョライ演舞を行いました。正直なところ、ほとんどの利用者さんが、手を振ったり横に動いていたりしているだけでした。ただ、楽しんでいただけたので良かったです。

最後になりますが、まつりが無事に終わったのは、多くの皆さんが協力してくれたおかげです。この場を借りて、改めてお礼を述べたいと思います。



クリスマス

今年も24日に、恒例のクリスマスバイキングが行われました。
少し小さいですが、右の写真がメニューになります。

僕はおかわりしなくても満腹になりましたが、中にはおかわり
をしている利用者さんもありました。毎日これだけ食べてもらうわ
けにはいきませんが、たまにはいいと思います。

『すだちだより平成28年2月号より』



新人職員紹介



はじめまして。濱田 晴央（はま
だ はるお）と申します。年齢は49歳
になります。

さて、私は親として我が子が幼少の
頃、発達障害があり苦労した経験があ
ります。ただ、仕事としては初めてに
なります。現在、お世話になって約1
か月です。お一人お一人で対応が異な
るので、難しい仕事であると感じ、勉
強の毎日であります。

しかし、そのような中でも、自分の
力が利用者さんたちの為になっている
事があり、やりがいを感じています。
まずは、利用者さんたちに笑顔で接
することを心掛け、安心感を与えられ
るように、そして、安心感を信頼感に
繋げたいとの思いで取り組んでまいり
ます。

良い支援員になれるよう、努力いた
しますので、ご関係の皆様方、宜しく
ご指導下さい。今後とも末永く、宜し
くお願い申し上げます。



新年会

加藤 雅由

こんにちは。2月5日（金）午後から新年会を開きました。
 本年度は新成人不在のため利用者と職員のみ参加とさせて頂きました。
 利用者さんには、クレヨンでポスターに色を塗るお手伝いをしてもらいました。
 当日の利用者さんは、朝からそわそわした様子で、午前中の作業が手につかないみたいでした。新年会が始まると食事やデザートをおいしそうに食べていました。
 余興のカラオケでは、自慢の歌声を披露して、表情も良く、聴いている利用者さんは、拍手やリズムに合わせて、ステージで踊りだす利用者さんもいました。暖かい雰囲気にもまれ職員との楽しい時間を過ごしました。
 来年の新年会も楽しみにしてください。

強度行動障害支援者養成研修

岡本 哲志

このたび、強度行動障害支援者養成研修に行かせていただきました。研修は合わせて4日間の日程でした。昨年9月15・16日に基礎研修があり、3か月後の12月15・16日に実践研修がありました。

強度行動障害とは、簡単に言えば『自分の感情を抑えられず、異常な行動を起こしてしまう』『異常な行動の頻度が、通常では考えられないほど多い』『生まれつき異常な行動が見られたわけではなかった』『知的障害者のことです。基礎研修では、異常と思われる行動を、支援員がどう捉えていくかを学びました。具体的に言うと、『本人にとって、その行動の意味は？』『他人に迷惑をかけているのか？』『場面によっては、迷惑にならないこともあるのか』の3点を分析すること。さらに、本人の特性や環境要因も含めて考え、本人が異常な行動をしてしまう背景を

『深掘りする』方法を学びました。

実践研修では演習を通して、作業時や外出時など具体的な場面において適切な支援方法を考えていきました。研修のなかで、講師の方が『声掛けをしない支援』ということをおっしゃっていました。今まで私は、当たり前のように声掛けをとても多く使っていました。言葉による支援が相手にとって分かりにくい、時には苦痛であることもありえます。それぞれの人に合ったコミュニケーション手段、そして支援の方法があります。私はまだ、ありとあらゆる支援の手段を考えきれていないのだと痛感しました。

研修全体を通して感じたのは、支援の目的は日常生活を落ち着いてすごしてもらいうことにあるということです。日々の仕事では忘れがちになっってしまうですが、支援とはそうあるものだと思います。

第29回

全国自閉症者施設協議会

神奈川大会に参加して

森下 智行

平成27年11月12日・13日の2日間、全国自閉症者施設協議会神奈川大会の研修に参加させていただきました。

今回2回目の全国大会の研修です。不安と緊張もありましたが「どんな話が聞けるのだろう」と楽しみでもありました。

今回の研修では、「自閉症の方の世界観を知り、専門性を持って暮らしを支える」という大会テーマでした。内容は、自閉症の方の考え方や心情、即ち世界観を知ることや共感、寄り添いの姿勢、自閉症者の目線で支援にあたるのが肝要で自閉症者の真のニーズを捉えられる専門知識と権利擁護という内容でした。

1日目は、萌葱の郷理事長五十嵐康郎さんの講演と、こどもこのころ診療部本田秀夫先生の話がありました。

2日目は、分科会があり私は「行動障害をひもとく」自閉症児者の障害特性を踏まえた適切な支援」の話を聞きました。

日々の支援の中で私自身、支援に対して不安になることがあります。それは、この支援は自分の思い込みの支援ではないかと感じた時や自分の支援に対して相手の反応が分からなかったり伝わってこない時です。自閉症の人たちは、自分の意思や要求や希望を適切に表現するのが苦手で、人に頼りたくても頼れない。そこで人間関係を作り、お互いに気持ちのやり取りをしていくには、関わる支援員の心、価値観は大きく関係しています。また、自閉症の特性を理解していないと間違った支援に繋がることもあります。

自分の考えだけで対応せず、「本人の気持ちを考え、何を望んでいるのかを一番に考え対応していかないといけないな」と改めて思いました。

今回の研修で学んだことを今後の支援につなげ、分かりやすい支援をしていく事の大切さを学びました。

すだちだより

ありがとうございます

物品 深謝

月

ガンバっています

活動 報告

ようこそすだちの家へ

来訪者

河下 肇 様 (東大味)
白崎 寿美枝 様 (東大味)
後藤 裕幸 様 (円城寺)
木村 タツ子 様 (田治島)
すまいる 様
藤沢 政志 様 (東大味)

10月

4日 保護者会清掃奉仕
5日 救急法講習会
5日 嶺北特別支援学校生徒実習 (9日まで)
10日 ふれあい祭り
14日 体重測定
18日 円山公民館まつり (焼き芋販売)
19日 相談支援従事者現任研修 (21日まで)
19日 職員健康診断
20日 内科検診
21日 非常呼集訓練
28日 感染症対策研修
29日 避難訓練



22日 多機能型支援センターすまいる (4名)
23日 嶺北親の会 (1名)

河下 肇 様 (東大味)
村中 静子 様 (東大味)
田村 重隆 様
福井南特別支援学校 様

11月

2日 福井南特別支援学校 生徒実習 (13日まで)
5・18・19日 サービス管理責任者等研修 (地域生活) (13日まで)
10日 体重測定
12日 サービス管理責任者等研修 (地域生活) (13日まで)
12日 全国自閉症者施設協議会神奈川大会 (3名参加)
15日 発達障害・専門講座

19日 福井南特別支援学校

河下 肇 様 (東大味)
酒井精米(株) 様
リカーワールド華 様
ホクシス 様
堀 ふさえ 様 (上細江)
岩佐 修子 様
藤沢 政志 様 (東大味)
天方 優子 様
福井メタル(株) 様
大谷 様 (大村)
足羽東こども園 様
あゆみの家 様
佐々木 孝男 様 (東大味)

12月

8日 検尿
9日 血液検査・体重測定
10日 心電図 (対象者)
15日 強度行動障害支援者養成研修 (実践) (16日まで)
22日 内科検診



16日 足羽福祉会 高村理事長 様
16日 永平寺町社会福祉協議会

河下 肇 様 (東大味)
石田 外志 様 (東大味)

1月

13日 内科検診
13日 社会福祉マイナバー説明会
19日 体重測定
21日 障害者虐待防止・権利擁護研修 (22日まで)

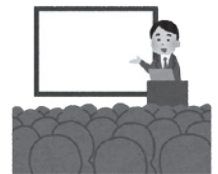
12日 福井市障がい福祉課・福井県総合相談所

河下 肇 様 (東大味)
石田 外志 様 (東大味)
池本 順子 様

2月

3日 給食施設巡回指導
5日 新年会
10日 体重測定
13日 冬季職員研修
16日 内科検診
16日 強度行動障害支援者養成研修 (基礎) (17日まで)
27日 保護者会役員会

3日 坂井市



河下 肇 様 (東大味)
藤沢 政志 様 (東大味)
竹川 隆利志 様 (東大味)
鈴木 ちよ子 様
仁愛大学 様

3月

9日 体重測定
15日 内科検診
19日 理事会・評議員会
19日 米パン講習会

アルミ缶回収にご協力ください

すだちの家ではアルミ缶を回収して潰してリサイクルする作業に取り組んでいます

連絡は
こちら
まで...

福井市東大味町 9-15 すだちの家 (担当/萩原)

☎ 0776 (41) 3950

お手数ですが、不用になったアルミ缶をすだちの家までお持ちください。ただし、量が多い場合にはご一報ください。なお、スチール缶は対象になりません。



職員の動き

- 平成27年11月15日 嘱託職員・酒井 与志夫 (退職)
- 平成27年12月31日 支援員・橋本 実樹 (退職)
- 平成28年 1月 1日 支援員・濱田 晴央 (採用)